■令和元年度上半期地域密着型金融の推進状況

当金庫は、地域金融機関としての役割を果たすため、お取引先に対する円滑な資金供給および経営支援活動等に取組むとともに、地域の皆様のニーズに合った金融商品の提供、これらのための人材育成等の態勢整備に努めております。令和元年度上半期の主な取組状況は次のとおりです。

１．顧客企業に関するコンサルティング機能の発揮

	取組み内容
(1)創業･新規事業支援	○創業を志すお客様を支援するため、山梨県制度融資「起業家支援融資」の活用のほか、創業支援資金に対し積極的に対応。 実績：山梨県起業家支援融資、創業支援関連融資　相談 8 件　うち実行 7 件　34 百万円 ○「やましん地域活性化ファンド」の活用。 実績：6 件 86 百万円
(2)成長企業支援	○販路拡大支援 ・当金庫のお取引先企業と県外企業とのビジネスマッチングとして「長野しんきんビジネスフェア 2019」へ参加。4 社の参加があり、7 件の商談を実施（商談中 4 件）。 ○海外進出支援 ・ジェトロ山梨貿易情報センターや信金中金海外業務支援部からの情報を各営業店経由で提供。 ○技術開発支援 ・山梨大学客員コーディネーター37 名を選出し、活動。 ○事業拡大支援 ・信金キャピタル㈱、M&Aセンターとの提携を活用して企業買収による事業拡大支援。 ○「経営者保証に関するガイドライン」への適切な対応 ・実績：経営者保証を外した対応　17 件
(3)経営改善先支援	○経営目標が不明確及び課題の見極めが不足している先で、主体的な取組みが不足している先を営業店臨店のもとに営業店と協力して優先的に策定支援を実施し、4 先のお取引先企業に対して、新規経営改善計画書策定を支援。 ○経営改善計画策定支援にむけて、顧客とのモニタリングを重ねたなかで、定性分析、定量分析をもとに策定支援を実施。 ○改善計画書策定先には決算書徴求のうえ、計画に対しての進捗率を確認し、達成、未達成分析を行い営業店に還元するとともに、改善に向けた支援を実施。 ○継続的なモニタリングによる業況把握、経営相談、指導等を行い、顧客業績向上および資金繰りの安定化に向けた取組みとして企業面談メモを活用：63 先。

取組み内容	
(4)事業再生や業種転換が必要な企業への支援	○事業再生支援へ向けた外部専門機関との連携強化。 ・中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業の活用：10 件 ・よろず支援拠点事業の活用：2 件 ・外部専門機関等の活用：18 件
(5)事業承継が必要な企業への支援	○事業承継について、2 件の相談があり、事業引継ぎ支援センターを活用。 ○「M&A」について 2 件の相談があり、信金キャピタル㈱を活用。

２．地域の面的再生への積極的な参画

取組み内容	
地域経済活性化への貢献	○地方創生事業に係る各種会議等への積極的な参加。 ・山梨県　「地方版ＩＯＴ推進ラボ」へ参加 「山梨マンガ・アニメプロジェクト推進協議会」へ参加 「女性起業家支援プログラム」へ参加 ・甲府市　「創業支援事業担当者会議」へ参加 ・北杜市　「創業支援事業担当者会議」へ参加

３．地域や利用者に対する積極的な情報発信

取組み内容	
地域や利用者に対する情報発信	○消費税増税に伴うキャッシュレス対応に関するセミナーを開催。 ○「やましん中小企業景況レポート」を四半期毎に発行。当金庫営業エリア内の景気動向等を調査・分析し、お客様に情報を還元。 ○地域密着型金融への取組み状況や取組み事例を、ホームページ、ディスクロージャー誌にて公表。

４．外部専門家や外部機関との連携

取組み内容	
(1)専門的な人材の育成やノウハウの蓄積	○「一般社団法人コスモス成年後見サポートセンター」の行政書士による成年後見制度および相続関連等の研修会を実施。 ○女性職員を中心とした営業業務・融資業務の知識習得、同行訪問による実戦経験を養い、更なる職務拡大やキャリア形成に向けて「女性チャレンジセミナー」を実施。 ○不良債権化の予防保全知識を習得し、実務対応力強化を目的に「債権管理回収研修」を実施。 ○顧客の課題等を聴取するための方法やトーク力をロールプレイング等により習得することを目的に「融資営業力強化研修」を実施。
(2)中央機関・業界団体との連携体制の整備	○経営改善計画書策定にあたり、経営改善支援センター（補助金事業）を 5 先が活用。 ○㈱ＴＫＣの「ＴＫＣモニタリング情報サービス」による決算書閲覧サービスを 164 先が利用。